

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	「○○を買いに行きたい」「○○に行ってみたい」「家に帰りたい」要望は、家族の意向や経済状況を勘案し実行が難しい現状。要望に近い代替方法での支援になっている。	行事起案書作成前に、施設サイドで作成しないで、行事目的を利用者に伝え、可能な範囲で日頃の外出先を選択する。	入居者の要望を会話の中からくみ取り、外出先での楽しみ方を本人の満足度に繋がるよう個別ケアを工夫し提供する。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。